

第63期 中間報告書

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第63期中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

東日本大震災により大きく落ち込んだ国内景気は、回復の兆しが見えてきたものの、その動きは鈍く、福島原発事故から派生した様々な問題や急激な円高や海外経済の減速による景気の下振れも懸念される状況となっております。

当社の主力事業である石油業界の当中間期における市場環境は、全体的な製品供給能力には安定感がでてきたものの、ギリシャの財政不安・米国経済指標の悪化等を背景とした原油価格の低落や需要の冷え込みによる供給過剰等、本格的な需要回復は下半期以降にずれ込むものと見られております。

東日本大震災の影響につきましては、仙台エリアの1拠点が被災し営業停止の状態ですが、リニューアルプランも固まり再開に向けた工事に着手致しました。

当社石油事業のサービスステーション部門におきましては、第1四半期からスタートさせた「集客→リピート率UPのサイクルを意識した」営業施策の実施に加え、車検ライセンス制度を新たにスタートさせ、提案型「車検」の品質向上と客単価アップをはかり、車検台数については計画を上回る状況となっております。また、レンタカー事業も固定客化が進み、東京エリア店舗は増車を行うと共に仙台エリア店舗では本格導入をスタートさせ売上も順調に推移しております。さらに油外収益の新たなメニューとして「ボディーリペア」の試験導入をスタートさせました。東日本大震災の影響もあり、全体的な客数は減少したものの販売費及び一般管理費の削減などで吸収し営業利益は計画を上回りました。

直需・卸部門におきましては、震災の影響による稼働率低下に歯止めがかかると共に、更なる売上高を確保する為、積極的に新規開拓に注力した結果、直需部門では、売上高・販売数量共に順調に推移し、営業利益は計画を上回りました。また、卸部門では、取引数量は昨年実績を上回る状況となっております。

これらの結果、石油事業の当中間期の売上高は24億4百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益は60百万円（前年同期比79.3%増）となりました。

専門店事業であるサイクルショップ「コギー」におきましては、第2四半期において、前期から取り組んでまいりました「集客」「リピート率アップ」「客単価アップ」のサイクルを強く意識して、更なる強化を行いました。また、社内ライセンス制度を活用し、スタッフの販売力強化も継続して行いました。新規出店も順調で、更なる売上向上を狙いました。

これらの結果、専門店事業の当中間期の売上高は2億85百万円（前年同期比 28.3%増）、営業利益は11百万円（前年同期比 2.6%増）となりました。

不動産事業におきましては、当中間期も順調に推移し、売上高は91百万円（前年同期比 3.0%増）、営業利益は52百万円（前年同期比 2.1%増）となりました。

これらの結果、当中間期の売上高は27億80百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は41百万円（前年同期比 20.3%増）、経常利益は36百万円（前年同期比 27.9%増）となり、これに特別損益を加減した税引前中間純利益は30百万円（前年同期比 76.9%減）となり、これに法人税、住民税及び事業税を加減した結果、中間純利益は25百万円（前年同期比 80.2%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、東日本大震災の影響により、石油製品の需給のバランスが不安定になり利益率が下がる等の要因を見込んでおりました。しかしながら、震災の影響による販売数量の落ち込みが想定以下であること、特にサービスステーションでの燃料油以外の販売が計画を上回る状況であり、被災した仙台エリアの1拠点の再開が当初の計画より延期されているものの、既存店の実績が好調なことから売上高および利益は油外メニューなどの強化に伴い利益率の向上が進んでいる為、増加を見込んでおります。また、運転資金面においては営業資金の回収と支出のバランスをとることに努めております。結果、営業利益および経常利益は順調に推移しております。

株主の皆様には、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

取締役社長 大 矢 晃 久

中間貸借対照表

(平成23年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	864,048	流 動 負 債	938,421
現金及び預金	161,799	買 掛 金	170,931
受 取 手 形	88,053	短 期 借 入 金	538,814
売 掛 金	354,015	一年以内返済予定長期借入金	15,500
商 品	196,827	未払法人税等	5,000
その他の流動資産	71,160	その他の流動負債	208,175
貸倒引当金	△7,808	固 定 負 債	672,745
固 定 資 産	1,757,982	長 期 借 入 金	138,500
有 形 固 定 資 産	1,497,596	再評価に係る繰延税金負債	324,841
建 物	200,381	その他の固定負債	209,404
土 地	1,280,547	負 債 合 計	1,611,167
その他の有形固定資産	16,667	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	1,004	株 主 資 本	594,606
投 資 其 他 の 資 産	259,381	資 本 金	90,000
投資有価証券	3,545	資 本 剰 余 金	1,003,448
差入保証金合計	235,391	利 益 剰 余 金	△495,966
その他の投資	68,872	その他利益剰余金	△495,966
貸倒引当金	△48,428	自 己 株 式	△2,875
		評価・換算差額等	416,257
		土地再評価差額金	416,257
		純 資 産 合 計	1,010,863
資 産 合 計	2,622,031	負 債 及 び 純 資 産 合 計	2,622,031

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		2,780,237
売 上 原 価		2,270,647
売 上 総 利 益		509,589
販売費及び一般管理費		467,899
営 業 利 益		41,689
営 業 外 収 益		
受取利息・配当金	949	
その他の営業外収益	4,175	5,125
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	8,656	
その他の営業外費用	1,413	10,069
経 常 利 益		36,745
特 別 利 益		
店舗閉鎖損失引当金額戻入	6,957	6,957
特 別 損 失		
災害による損失	13,233	13,233
税引前中間純利益		30,469
法人税、住民税及び事業税		4,956
中 間 純 利 益		25,512

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		その他資本剰余金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
平成23年4月1日残高	90,000	1,003,448	△521,479	△2,828	569,141
中間期変動額					
中間純利益			25,512		25,512
自己株式の取得				△47	△47
中間期変動額合計	—	—	25,512	△47	25,465
平成23年9月30日残高	90,000	1,003,448	△495,966	△2,875	594,606

	評価・換算差額等		純資産合計
	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成23年4月1日残高	416,257	416,257	985,398
中間期変動額			
中間純利益			25,512
自己株式の取得			△47
中間期変動額合計	—	—	25,465
平成23年9月30日残高	416,257	416,257	1,010,863

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成23年11月30日現在)

会社名	ダイヤ通商株式会社
本社	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目15番9号 SWTビル4F
資本金	90,000,000円
発行済株式の総数	7,552,000株
主要な事業内容	サービスステーション 13店 サイクルショップ「コギー」 9店 石油製品の卸および直販などの経営

取締役および監査役 (平成23年9月30日現在)

取締役社長 (代表取締役) 大矢 晃 久 常勤監査役 山 崎 伸 夫

常務取締役 山 下 和 泉 監 査 役 菊 池 新 治

取 締 役 北 野 稔 監 査 役 塚 原 康 司

店舗のご案内

(平成23年11月30日現在)

サービスステーション

東京都 巢鴨 SS
湯島 SS
佃大橋 SS
東久留米中央 SS
日野万願寺 SS
SS ヨンク大塚
SS ヨンク足立
埼玉県 SS ヨンク和光
神奈川県 ヨンク菅馬場店
栃木県 足利小俣 SS
宮城県 SS ヨンク幸町
SS ヨンク岩切
仙台工業団地 SS

COFFEY

神奈川県 たまプラーザ店
藤沢店
金沢文庫店
藤沢2店
ららぽーと横浜店
辻堂駅前店
戸塚駅前店
川崎駅前店
西谷駅前店

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当……………毎年3月31日 中間配当を行う場合は毎年9月30日
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(お問い合わせ・郵便物送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711(通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店